

[View this email in your browser](#)

2019年



© Tomoko Mukaiyama

(大幅に)遅ればせながら、新年あけましておめでとうございます。

2018年は控えめに言っても素晴らしい年でした。

冒険、探求を共にする仲間恵まれ、ダンスシアターの演出とディレクション、実験映画の監督などますます領域を超えた活動のチャンスを与えられたことに感謝します。

特にオランダの北の島テルスヘリングでリハーサルし初演、10回公演したのち、高知県立美術館、神津島での日本ツアーを経た「[雅歌](#)」は今年、映像の編集作業を終え、スクリーンでの発表の時期を窺っています。

秋にはニューヨークフィルとリンカーンセンターでのデビューを果たし、[ニューヨークタイムス](#)などに大変良いレビューをいただきました。新しい年も、新作品、新企画、プロデュース事業がいくつか進んでおります。

本年もどうぞ宜しくお付き合いくださいませ。

仕事始め



2019年は大好きなメキシコ、メキシコシティでのシュトゥックハウゼン「コンタクテ」でキックオフとなり、熱心なメキシコ人作曲家の学生を中心とした2日にわたるマスターコース、2公演とも満員で、嬉しい仕事始めとなりました。

先週末はユカタン半島の首都、常夏のメリダ市の創立477年を祝うフェスティバルにおいて野外での[ソロコンサート](#)。

メリダで最も古いモニュメント、大聖堂の前で1000人近い観客に「カントオスティナート」を堪能していただきました。



© Shinji Otani, styling by Yasuhiro Shoji

今年最大のチャレンジは東京のど真ん中、銀座で展開されます。春を、新しい命を、再生を祝う立春から始まる「[ピアニスト](#)」の連続パフォーマンスは新作のインスタレーション空間の中、開始時間を毎日1時間ずつずらして、24日、24公演で完結します。期間の後半は夜中、夜明けから演奏が始まります。

都市の時間に挑むこと、バイオリズムを観察すること、観客と共有する'時間'と'空間'を今一度思索すること。私ごとですが、自分の体力の境界を見極めることになるかもしれません。

エルメスフォーラムのスタッフをはじめとするチームが、極端な開館時間とそれに伴うロジェスティック、様々な要素をしっかりとサポートしてくださっており、大変心強いです。予期しないことが起こるべき準備は整いました。

銀座エルメスギャラリーの美しいガラスの空間で、連日空の色が変わっていく時間を分かち合いませんか？

2月5日（火）－ 2月28日（木） 「ピアニスト」 [メゾンエルメスフォーラム](#)、東京

向井山朋子
Tomoko Mukaiyama



Tomoko Mukaiyama Foundation
tomoko.nl info@tomoko.nl

Multus
multus.jp info@multus.jp

Want to change how you receive these emails?

You can [update your preferences](#) or [unsubscribe from this list](#)